２０２１年度　武蔵中学校（国語）　解答

解答

一

問一　「田舎の香水」という言葉は、田舎への差別表現だということもあるが、それより、生活水準が向上してゆく中で、無臭と芳香とが求められ、臭いことは撲滅すべき悪となり、農村地帯で堆肥や肥やしの臭いに出くわすこと自体がほとんどなくなったから。

問二　故郷の便所の匂いに一種なつかしい甘い思い出が伴うように、風雅な人は微細な匂いの差異に気づき、そこに多彩な文化の風合いを感じ取るものなのに、水洗式では清潔だけを目指して画一化してしまうので、微細な匂いが消えてしまうから。

問三　薔薇の香りは合成のほうを先に知り、日常では化学的に合成された薔薇の香りを楽しんでいるので、本物の薔薇の香りをかいでも新鮮な感動を得ることができないかもしれないからから。

問四　味覚は、味を六つの要素に分けて数値化することができるが、香りには基本臭がないため、数値化できず、機械が読み取る譜面が作れないから。

問五　イ

問六　生き物は常に強い香りを放つものなので、生き物のリアルな本質を問う場面では匂いを想像することが大事な要素になるが、悪臭を遠ざけられた現代の我々は匂いに対する感受性や想像力が弱体化していて、臨場感が伴うような匂いを想像で補うことが困難だから。

二

①　取捨〔選択〕　②　看護　③　無下〔に〕

④　街路樹　⑤　編〔む〕　⑥　粉〔にして〕